

「進化し続ける東中」の集大成へ

校長 西尾 新

あけましておめでとうございます。「進化し続ける東中」をスローガンに掲げてスタートした令和7年度も、残すところあと3か月となりました。いよいよ年度の締めくくり、そして次なるステージへの準備期間です。今年度の生徒会スローガンでもある「進化」という言葉。新年にあたり、改めてこの漢字の持つ意味を考えてみたいと思います。

まず「進（すすむ）」という字。「しんによ（道を行く）」に「隹（ふるとり）」という字が組み合わされています。「隹」は鳥を表す部首です。鳥は空を飛ぶ際、後ずしりをせず、前へ前へと力強く飛び進みます。このことから、「進」には「目標に向かって一途に進む」という強い意志が込められています。

次に「化（かわる・ばける）」という字。「人（にんべん）」に「匕（ひ）」を組み合わせた形です。「匕」は、人がひっくり返った姿、あるいは座っている人の姿を表していると言われます。立っている人が座ったり、回転したりして姿を変える様子から、「形や性質が全く別のものになる」ということを意味します。

つまり、「進化」とは、「単に前へ進むだけでなく、その歩みの中で自らをより良く作り変え、新しい自分へと生まれ変わる」ということです。

この1年、生徒たちは日々の学習や部活動、学校行事を通じて、確かに前へと「進」んできました。この残りの3か月は、その経験を糧にして、自分自身を大きく「化」けさせる、まさに「進化」の正念場です。

3年生にとっては、9年間の義務教育の集大成です。進路実現という大きな壁に挑む中で、不安や苦しさを乗り越え、精神的に大きく大人へと成長（変化）する時期です。

1・2年生にとっては、進級に向けた準備期間です。先輩としての自覚を持ち、学習習慣や生活態度を見直し、一回りたくましい姿へと脱皮する時期です。

「現状維持」は進化ではありません。昨日の自分より、今日の自分が少しでも成長しているか。その問いかけを大切にしながら、生徒一人一人の「ラストスパート」を全力で支えていきたいと思います。



▲合唱発表会で全校合唱の様子

～東濃の代表として話し合い活動を発表しました～

12月4日、合唱発表校に向けた学級での話し合い活動を実施し、東濃地区の代表校としてその様子を東濃地区の先生方に参観していただきました。

各学級では、生徒が主体となり、「どのような合唱を目指すのか」「そのために学級として何に取り組むのか」をテーマに話し合いを行いました。話し合いの中では、声の出し方や練習方法、仲間への声かけの工夫などについて意見を出し合い、具体的な取組を生徒自らが決定しました。

話し合いを終えた生徒からは、「意見を出し合ったことで学級の目標がはっきりした」「自分の役割が分かり、本気で取り組もうと思った」「みんなで決めたから、最後までやり切れそうだ」といった感想が聞かれました。

また、参観された東濃地区の先生方からは、「生徒が自分たちの学級のことを自分事として捉え、安心して意見を出し合いながら話し合っている姿が印象的であった」と評価をいただきました。

合唱コンクール本番では、こうした話し合いを土台として、学級のまとまりや生徒一人一人の成長が、歌声として表れる姿が見られました。



～3年生が保育実習を実施しました～



3年生は家庭科の学習の一環として、保育実習を行いました。この学習は、幼児の発達や気持ちを理解し、相手の立場に立って関わる力を身に付けることを目的としています。

実習では、生徒一人一人がすすんで幼児と関わり、目線を合わせて優しく声をかけたり、表情や反応に合わせて関わり方を工夫したりする姿が見られました。また、自分たちで用意したおもちゃや遊びを使い、幼児が安心して楽しめるよう考えながら触れ合うことができました。

生徒からは、「言葉のかけ方一つで幼児の反応が変わることが分かった」「相手の気持ちを考えて関わることの大切さに気付いた」「思いやりをもって接することが大事だと感じた」といった感想が聞かれました。

《令和8年1月から3月までの予定》

1月の予定			2月の予定		
8	木	冬休み明け集会・3年期末テスト	3	火	入学説明会
9	金	3年期末テスト	5	木	いじめ無記名アンケート・委員会
14	水	3年実力テスト	12	木	1・2年期末テスト
22	木	1・2年実力テスト	13	金	1・2年期末テスト
23	金	2年スケート体験	16	月	東中タイム
28	水	1年スケート体験	24	火	委員会
30	金	授業参観・懇談会	26	木	PTA 本部役員会
3月の予定			3月の予定		
2日 生徒会選挙			4・5日 公立高校第一次選抜検査(13日合格発表)		
6日 卒業証書授与式			14日 公立高校第二次選抜出願(24日合格発表)		
25日 修了式・離任式					